

令和4年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市史跡公園(玉丘史跡公園・笹塚公園)
所在地	加西市玉丘町76番地・加西市北条町古坂217
担当課	生涯学習課
主要施設	玉丘古墳・クワンス塚古墳等、笹塚古墳等

2. 指定管理者

指定管理者	株式会社清光社
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)
指定管理料	8,300,000円(令和4年度)

3. 施設の利用状況

施設名	利用件数	利用人数	利用料収入
公園		20,955	
グランドゴルフ	2組	45	

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	B	令和4年度一般利用者数は20,955人であり、前年度(18,023人)比、116%であった。コロナにより利用者の減少が続いていたが、回復傾向にある。自主事業は事業計画では1企画のところ、2企画実施されたことは評価できる。事業内容について、人気企画であることは理解できるが、数年間同様の事業となっているため、次年度は公園の特性を活かした魅力を伝えられるような企画に取り組んでいただきたい。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
2. 利用者の満足度	B	公園ガイダンス施設内にアンケートBOXを設置し、利用者の要望・意見の把握に努めている。施設の平等利用については、概ね適切に対応されている。 公園内行為許可申請を二重に受け、利用者から苦情があった。申請受付から許可までの社内でのフローを確認し是正指示をした。是正指示後は適正に対応されている。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		
3. 適正な管理運営	A	蜂の発生やマムシの出現等様々なことが起きたが、駆除対応、利用者に対する注意喚起等の対応も市と相談し適切に対応された。 芝生や植え込みの管理については概ね適切に管理されていると評価できるが、公園の規模を鑑みると現状の人員配置では難しいのではないかと見ている。植栽管理について何度か是正指示を行った。指示後は迅速に対応されている。 遊具についても、日常点検を確実に実施し、不具合に対する注意喚起や対応も丁寧かつ迅速に対応された。 昨年度是正指示をした緊急時の連絡体制の整備については、新しい担当者になり、現状でとれる対応をしようと努力されている。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
4. 地域貢献	B	参加型イベントを開催し、憩いの場となるよう努めている。 一部の外部委託には、シルバー人材センターを活用している。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	B	適切に執行されている。
経費の削減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	B	日常管理については適切に行われている。担当者、現地常駐者とも丁寧に業務を遂行された。是正指示をしたことについては、改善しようとされており評価できる。

【今後（次年度以降）の課題等】

安心して公園を利用していただけるよう管理に努めていただきたい。特に、蜂、マムシ対策として、植栽管理、溝等の清掃をより注意を払い取り組んでいただきたい。施設の老朽化による設備修理が発生すると予想される。速やかに修理を行い、利用者が安心・安全に公園を利用できるように努めていただきたい。

「3 適正な管理運営」でも記載したが、現状の人員配置では、史跡公園の規模から考えると管理が難しいのではないかと見ている。1年中でなくてもよいと思うが、冬季以外は体制を検討いただきたい。

【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。
A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。
B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）
D：各項目にDが含まれる場合

令和4年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市古法華自然公園
所在地	加西市中山町、東剣坂町、西長町
担当課	農林整備課
主要施設	敷地面積 約150ha 研修施設、公園施設

2. 指定管理者

指定管理者	株式会社清光社
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
指定管理料	7,920,000円（令和4年度）

3. 施設の利用状況

施設名	市内利用者（人）	市外利用者（人）	合計（人）
キャンプ場	705	15,641	16,346
B B Q場	183	1,295	1,478
ウォーキング等	-	-	73,790
合計	888	16,936	91,614

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	A	令和4年3月21日付で、まん延防止等重点措置実施区域が解除されたこともあり、本年度はキャンプ場、バーベキュー場、ウォーキング利用者が増加した。キャンプ場利用者は前年比135%、バーベキュー場利用者は前年比111%、ウォーキング利用者が前年比120%、公園全体の利用は前年比122%であった。自主事業については、ホームページによる告知や現地でチラシ配布をすることで集客に寄与した。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
2. 利用者の満足度	A	ホームページを活用し施設の予約状況案内、キャンプ場等の注意喚起、新型コロナウイルス感染症対策等について、利用者向けに適切な情報提供が行われている。利用者の意見や要望、アンケート調査結果については、市と情報共有し適切に対応ができています。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
3. 適正な管理運営	B	施設の管理運営については、適正な人員配置を行っており、繁忙期には必要な人員を集中して駐車場整理に配置し業務に当たっている。樹木の伐採及び除草剪定作業、トイレ清掃により良好な景観整備に貢献している。また、緊急時の連絡も適切に行われており、日々の点検、利用者向けに注意喚起看板を迅速に設置するなど安全対策に努めている。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報が適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
4. 地域貢献	B	マウンテンバイク大会、賀茂地区3世代ふれあいウォーキングイベント等が開催され、より集客に貢献している。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	B	施設の軽微な修繕については、現地スタッフが対応し経費削減に努めている。無料施設であるため、増収は見込めないが、計画的な自主事業に取り組んでいただきたい。
経費の削減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	B	広大な施設であるが管理運営について適切に対応できている。キャンプサイト以外の場所でテントを設営する利用者もいるが、注意喚起看板の設置や現地職員の声掛けにより改善されてきている。危険木の伐採、草刈り、樹木の剪定、施設の清掃等により維持管理も良好な状態である。引き続き適切な管理運営に努めていただきたい。

【今後（次年度以降）の課題等】

- ・昨今のキャンプブームによる利用者の増加が見込まれるため、キャンプ場以外でのテントの設置や火器の使用について、引き続き注意喚起を行い公園利用者のマナー向上に取り組んでいただきたい。
- ・広大な敷地であるが、登山道についても点検により修繕箇所等があれば迅速な対応を行っていただきたい。
- ・利用者のアンケート結果やメールによる要望や意見に基づき、より良好な公共施設となるよう運営管理に反映させていくこと。
- ・公園のPR活動にも取り組んでいただきたい。

【各項目の評価】

S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。

A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。

B：概ね協定書等のおおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。

C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。

D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

S：各項目の評価がA以上でSを含む場合

A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合

B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合

C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）

D：各項目にDが含まれる場合

令和4年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市立善防園
所在地	加西市西笠原町172-142
担当課	地域福祉課
主要施設	敷地面積8411.54㎡ 延床面積939.39㎡

2. 指定管理者

指定管理者	社会福祉法人加西市社会福祉協議会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
指定管理料	107,364,128円（令和4年度）（うち精算分3,768,128円）

3. 施設の利用状況

施設名	開園日数	延利用人数
善防園	250日	10,581人

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	B	コロナ感染流行のため受け入れを自粛した期間があったため、利用回数等はやや減少がみられる。 自主事業である例年11月開催のガーデンパーティーは、コロナ感染予防のため令和3年度に引き続き保護者、利用者、関係者のみに縮小し内容を工夫して実施した。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
2. 利用者の満足度	B	利用者の会を開催し、意見・要望を集約する場を設けている。また、その意見・要望を運営や事業に反映し満足できる利用につなげている。 コロナ禍であっても利用者の楽しみを奪うことがないよう、工夫を凝らし感染予防対策を徹底したうえで園外でも楽しめるメニュー作りに取り組んだ。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
3. 適正な管理運営	A	朝夕のミーティングに加え、月1回の職員会議を実施し情報共有を行っている。毎月の職員研修において、感染症対策、自閉症、強度行動障害等、職員の資質向上に努めている。 施設設備では、車いす使用送迎車の新規購入、大型送迎車カーポート工事、職員駐車場舗装工事等を行い、環境改善に努めている。 また、園舎内外の衛生管理に努め、コロナ感染予防を家庭と一体となり行うため、通知文や園だより等で情報提供を行った。 施設内のトイレ・床等の清掃は毎日実施し、年1回業者委託で特別清掃を実施、樹木等の伐採も行い快適な環境の維持に努めている。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
4. 地域貢献	A	コロナ禍で自粛期間もあったが、余暇活動を通して、地域ボランティア（延べ61人）、特別支援学校や各大学からの実習生（延べ7人）を受け入れ、利用者が様々な人と関わる機会を作った。また、施設のPRや地域住民との交流を深めることができています。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	B	バザー等開催は令和4年度は徐々に戻り年26回（令和3年度は15回）の出店で、収入の増加に繋がるよう努めた。また、新規事業者の開拓を行い、作業工賃向上に努めている。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	B	利用者の心身の特性や能力に配慮しながら、利用者が自立した生活を過ごせるよう支援することに取り組んでいる。また、関係機関と連携し、家族支援も強化するなど、利用者や家族のニーズに対応している。家族や地域住民、ボランティアの協力を得ながら事業展開も工夫している。

【今後（次年度以降）の課題等】

利用者の高齢化、障害程度の重度化・多様化、強度行動障害等を踏まえ、個々の状況に応じた支援が望まれる。これらに対応した研修の繰り返しの実施や、職員配置に配慮する等の対策をお願いしたい。また、園舎全体の老朽化等も進んでいるため、指定管理者と協議しながら計画的に適切な修繕等を行っていく必要がある。

【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。
A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。
B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）
D：各項目にDが含まれる場合

令和4年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市地域活性化拠点施設「soraかさい」
所在地	加西市鶉野町2274番地の11
担当課	鶉野未来課
主要施設	敷地面積2,626.37㎡、延床面積1,198.25㎡

2. 指定管理者

指定管理者	神姫バスグループ共同事業体
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）
指定管理料	40,000,000円（令和4年度）

3. 施設の利用状況

施設名	利用件数	利用人数	利用料収入	備考
soraかさい	—	122,149	—	
多目的室	251	12,040	71,750	
エントランス広場	132	9,597	9,600	
キャノピー広場	140	9,593	9,000	
自主事業	6	—	—	マルシェ(5回)、電動カート試乗会

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	C	令和4年度4月18日に開館した施設であるため、来館者数は当初の目標12万人を超える12万2149人を達成した。しかし、事業計画書に記載があった自主事業と同程度の自主事業が行われておらず、多くの人々に平和の大切さを学ぶ機会を創出し、交流と地域活性化を促進するような施設の管理・運用ができていたとは言い難い。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
2. 利用者の満足度	B	アンケート結果については比較的良好であるが、集計期間や集計率を高めるための工夫が必要である。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
3. 適正な管理運営	B	飲食業営業許可、酒類小売業免許の許認可を受け、防火管理者、食品衛生責任者の有資格者を配置しているが、退職・異動による人員の補充が適切に行われておらず人員配置が手薄に感じられた。入社時研修、定期的なコンプライアンス研修は実施しているが、スタッフサービスの向上に関する研修ができておらず、事業計画書に記載されていた「当施設が伝えたい戦争記録・平和への願いを感じ取っていただけるような接客」が為されているとは言い難い。日常清掃については、施設スタッフが日々床掃除・トイレ掃除・2Fガラス拭き等を行っている。業者委託を行っている駐車場警備業務では、警備員の対応を原因とした苦情が何度かあった。当初は車止めボールの接触事故の報告が遅かったが、指導により改善した。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な有資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
4. 地域貢献	B	物販飲食商品の仕入れ先については、市内事業者を優先するなど関係性の構築に努めているが、仕入れ以外での連携が不十分である。 3月末時点で、スタッフ8名中6名が加西市民(75%)である。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	B	物販飲食収入については、当初の事業計画における数値を上回った。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	C	マイナス面でも作用しているが、運営体制が本社担当のトップダウンによるため、本社と市との連携により事案によってはスピーディーに対応ができる。 企画面においては、本社担当は柔軟に対応して発想もあるが、現場組織での企画機能の育成が全くないため、中長期的には企画力が低下する懸念がある。

【今後（次年度以降）の課題等】

- ①アクセシビリティやアクティブラーニングの推進のための改善案等が報告等についても全くない。
 ②現場の企画実施体制が機能していない。（本社や市からの指示まちで、タイムラグが生じるほか、上記の現場での主体性に直結している。）
 ③販売商品、オリジナルグッズ開発がほとんどできていない
 ④地域団体（地縁や市民団体、法人格）や市内の民間団体との地域連携がほとんど行われていない。
 ⑤2年目以降の展示機能に関しての運営・企画の基盤が整備されていない。

【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。
 A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。
 B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。
 C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。
 D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合
 A：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ以上含む場合
 B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合
 C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）
 D：各項目にDが含まれる場合

令和4年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市都市公園
所在地	市内12カ所
担当課	都市計画課
主要施設	丸山総合公園、ハイツ第1公園、ハイツ第2公園、さつき公園、朝妻公園、曾根公園、吉本公園、網引公園、常吉ふれあい公園、井ノ岡公園、大坪公園、網引緑地

2. 指定管理者

指定管理者	神姫バスグループ共同事業体 代表団体 株式会社神姫トラストホープ
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
指定管理料	16,912,000 円（令和4年度）

3. 施設の利用状況

施設名	許可申請件数	延利用者数
丸山総合公園	130	44,228
ハイツ第2公園	146	5,914
朝妻公園	651	12,850
吉本公園	67	1,530
さつき公園	1	20

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	A	昨年度と比較し、新型コロナウイルスも落ち着きを見せつつあるが、感染状況の波があり自主事業の範囲制限があったため屋内施設での取組は延期とし屋外での賑わいづくり創出に注力されている。地域に密着した公園であることを十分理解した管理運営が行われている。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
2. 利用者の満足度	B	ご意見箱による来場者の声には全て丸山総合公園管理棟で回答を掲示している。利用者からのご意見を会話の中で集約しており、苦情という形での利用者の声は減少している。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		
3. 適正な管理運営	A	モニタリングや技能講習等を通じて技能・知識を高める工夫をしている。植栽管理委託業者・現地スタッフ・本社部門を交え定期的にミーティングを実施している。安全管理・危機管理についてはマニュアルを整備済みであり花見時期に誘導員を配置するなど駐車場混雑解消にあたっている。コロナ禍における利用制限の周知も適切に行われている。植栽作業はスタッフによる日常作業に加え、本社人員を増員し効率的・集中的に実施している。週1回の清掃・点検を実施し、不法投棄についても適切に処理作業を実施し美観維持に努めている。日々の報告は日報によりスタッフ間で情報交換されており、週報による本社への報告連絡体制も整備されている。月次報告として市担当課と情報共有が適切に行われている。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
4. 地域貢献	B	住民からの苦情（要望）については速やかに対応している。日常的に利用される市民との会話により苦情は減少している。日常消耗品は市内で調達している。施設長が市内在住者であり、他の職員も地元住民ではないが地域事情に精通した職員配置に努めている。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	A	都市公園の管理という収入増加につながる取り組みが行いにくい業務であるが、水道や電気使用量については日常的に使用料管理を実施している。木製ベンチの座面修繕や再塗装など軽微なものについては自社社員で行い経費の削減に努めている。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	A	都市公園の安全性・快適性を維持しながら新たな自主事業を計画するなど利用者サービスの向上を図っていたことは評価できる。日常的な公園利用者とは会話等コミュニケーションをとりながら貴重な意見を今後の改善点として取り入れている。

【今後（次年度以降）の課題等】

前年度に引続き大きな問題も無く管理業務を行っている。
遊具の劣化が進んでおり、応急的な対策は取ってあるが安全性・利便性を考慮すると修繕・更新などの対策が必要であると考えます。重大事故に繋がる前に優先順位をつけて対策を講じるとともに引続き適切な管理に努めていただきたい。

【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。
A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。
B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）
D：各項目にDが含まれる場合

令和4年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市体育施設及びランドマーク展望台
所在地	市内12施設
担当課	文化・観光・スポーツ課
主要施設	加西勤労者体育センター、加西テニスコート、加西球場、多目的グラウンド、市民グラウンド、すぱーく加西、アクアスカさい、加西南テニスコート、加西南多目的広場、加西南ゲートボール場、ぜんぼうグリーンパーク、ランドマーク展望台

2. 指定管理者

指定管理者	特定非営利活動法人 加西市スポーツ協会
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日（5年間）
指定管理料	29,600,000円（令和4年度）

3. 施設の利用状況

施設名	利用件数	利用人数	利用料収入
勤労者体育センター	2,041	17,863	3,337,760
加西テニスコート	1,317	7,805	2,091,000
加西球場	133	10,610	908,350
市民グラウンド	105	8,658	74,550
多目的グラウンド	644	12,247	1,670,900
すぱーく加西	306	4,928	397,600
アクアスカさい	540	8,414	31,600
南テニスコート	494	3,231	756,000
南多目的広場	104	2,246	—
ぜんぼうグリーンパーク	88	6,143	218,800
ランドマーク展望台	—	3,789	—
合計	5,772	85,934	9,486,560

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	A	施設の利用制限があったにもかかわらず、利用人数は前年度比106%とアップしている。自主事業の卓球教室は年間47回、参加者は延べ688人となっており、多くの方が教室から自主的なサークル活動として参加するようになっている。また、市主催事業のバドミントン教室からも自主活動グループが出てきており、平日昼間の施設利用が有効にされている。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。 施設の設置目的を達成できているか		
2. 利用者の満足度	A	窓口や現場での利用者の意見を反映すべく迅速な対応がなされている。また、施設の不具合など、利用者目線での修繕がなされており苦情への対応は迅速である。窓口キャッシュレス化も遅滞なく実施いただき利用者からの苦情も一切なかった。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。 施設の平等利用について適切に対応されているか。		

3. 適正な管理運営	B	備品及び物品の管理は適正になされており、協定に則した修繕は指定管理者が迅速に対応している。 勤労者体育センターの照明取り換え(LED化)やアラジンスタジアムのグラウンド内溝蓋取り換えなど、協定書に定める以上の修繕を行っていただいた。 市との連携を取りながら、50万円以下の修繕は指定管理者が実施している。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		
評価項目	評価	評価理由
4. 地域貢献	A	全ての職員が加西市民であり、修繕や物品購入も市内業者を利用している。 スポーツ協会加盟団体と連携して施設の利用を行い、大会以外は市民の利用を優先している。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	B	新電力の導入や職員による施設の見回りにより、不必要な電気、水道の使用は行わないようにしている。また、修繕できる箇所は職員が自前で修理をしているため、収支状況は良好である。
経費の削減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	A	除草や剪定、清掃などの通常管理は適切に行われている。古い施設のため、ペンキを塗って壁や金属などの劣化を防ぐ作業は適宜実施いただいて、施設の維持管理は良好な状態である。 ランドマーク展望台も登山道など整備されており良好な状態が保たれている。 予算も適正に執行され、運営状況は良好である。

【今後（次年度以降）の課題等】

施設の利用者数は前年度に比べて増加しており、施設の利用促進を図った努力がうかがえる。自主事業などで、市と連携した事業を実施してより多くの市民に施設利用の促進を促していただきたい。

【各項目の評価】

- S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。
A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。
B：概ね協定書等のとおり取組みがされており、管理運営状況も適正である。
C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。
D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

- S：各項目の評価がA以上でSを含む場合
A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合
B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合
C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）
D：各項目にDが含まれる場合

令和4年度 指定管理業務の評価結果

1. 施設の概要

施設名	加西市民会館
所在地	加西市北条町古坂1丁目1番地
担当課	文化・観光・スポーツ課
主要施設	敷地面積7,970㎡ 延床面積5,982㎡ (文化ホール2,987㎡、コミュニティセンター2,995㎡)

2. 指定管理者

指定管理者	株式会社ケイミックスパブリックビジネス
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日(5年間)
指定管理料	55,788,006円(令和4年度)

3. 施設の利用状況

施設名	利用件数	利用人数	利用料収入
文化ホール	489件	30,363人	2,515,608円
コミセン	5,170件	58,282人	4,314,234円
自主事業	11回	5,846人	—
開催講座	144講座	1,609人	—

4. 評価結果

評価項目	評価	評価理由
1. 事業計画の達成度	A	感染症が対策が緩和されていくに伴い、利用者数を好調に伸ばしている。
施設利用者数および施設の利用率は向上しているか。		
事業計画どおりに自主事業が実施されたか、また自主事業の内容は適正であったか。		
施設の設置目的を達成できているか		
2. 利用者の満足度	A	感染症対策を状況に合わせて適用し、利用者が安心できる環境整備に努めた。 自主事業来場者アンケートを実施するなど利用者の要望把握に努めた。
利用者が利用しやすい環境づくりなどサービスの質の向上が図られているか。		
利用者の意見・要望を把握し運営に反映しているか、また苦情等へ適切に対応しているか。		
施設の平等利用について適切に対応されているか。		
3. 適正な管理運営	B	法令を遵守し、職員研修、消防訓練や設備点検等、各種研修を適切に実施している。 人員配置については、イベント時や利用者の多い日時の人員配置が手薄に感じられることもあり、より柔軟かつ適切な体制管理が望ましい。 大型イベントが開催されるタイミングで、念入りの清掃・剪定・噴水など「場」作りで工夫が見られた。 市担当課へは概ね適切な報告連絡がなされた。
施設の管理運営に必要な許認可を受けているか、また、必要な有資格者等を配置しているか		
人員配置および職員管理体制が適切であるか、また各種研修等により職員の資質の向上が図られているか。		
個人情報適切に取り扱われているか。		
警備体制、事故防止等のための安全対策および防犯防災体制が十分に整っているか。		
施設・設備の法定点検等が法令基準や事業計画に基づき適切に実施されているか、また修繕や調整が適切に実施されているか。		
利用者が快適に利用できるよう施設・設備等の清掃、剪定、草刈等が実施されているか。		
業務の再委託は適切な範囲か、また再委託した業務を適切に管理しているか。		
緊急時の連絡や日常の報告など市との連絡・調整は十分に行われているか。		

評価項目	評価	評価理由
4. 地域貢献	B	物品の購入は、やむを得ない事情がない限り、市内業者を利用するよう努めている。また自主事業における公演や講座についても、地元の文化団体や子どもたちの出演に繋がるよう、内容を工夫した企画を実施している。
地域の団体や住民、関係機関と連携し、地域に密着した事業を展開しているか。		
雇用や物品購入において、地域住民や地元企業を活用しているか。		
5. 管理運営の効率性と収支状況	A	燃料費高騰等により単価が上がりつつある中、適切に管理し支出をコントロールできている。
経費の縮減や収入増加につながる取り組みを行っているか。		
指定管理料の適切な執行など収支状況は適切であるか。		
総合評価	A	年間を通じ、迅速な報告等により市との連携を密に図っており、研修等の職員教育も適切に実施されている。 また、コロナ禍の影響による困難な管理運営を求めらる中、収益確保のための自主事業の創意工夫もみられ、利用者増につなげている。質の高い管理運営と評価できる。

【今後（次年度以降）の課題等】

市民会館利用者の安全安心に努め、現状における効果的な施設活用と事業展開を工夫していただきたい。特に市民のニーズをくみ取った事業のほか、他館でみられない新機軸の事業を期待したい。引き続き、市との連携により当市の文化的発展にご協力願いたい。

一方で、老朽化した舞台設備や備品も残存していることから、必要な状況把握と綿密な市担当との情報共有で修繕・更新を進めていく必要がある。老朽箇所については、よりこまめな日常のチェックをお願いする。

また、燃料費の高騰により、光熱水費については昨年度以上の支出が見込まれる、事業費の適切な管理・執行を期待する。

【各項目の評価】

S：協定書、業務仕様書、事業計画書（以下「協定書等」という。）を大幅に上回る取組みがなされており管理運営状況は極めて良好である。

A：協定書等を上回る取組みがされており、管理運営状況は良好である。

B：概ね協定書等のおりの取組みがされており、管理運営状況も適正である。

C：協定書等の内容を一部下回っている項目があり、改善が必要と認められる点がある。

D：協定書等の内容を下回っており、かなりの部分において改善が必要である。

【総合評価の評価】

S：各項目の評価がA以上でSを含む場合

A：各項目の評価がB以上でSまたはAを3つ以上含む場合

B：各項目の評価がB以上でSまたはAが3つ未満の場合

C：各項目にCが含まれる場合（Dを含む場合を除く）

D：各項目にDが含まれる場合